

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
宜野座村	松田・宜野座・惣慶(福山)・漢那(城原)地区	令和4年3月24日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	472ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	252ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	176.5ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	133.7ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	10.5ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<p>宜野座村は75歳以上の農業者の耕作面積(176.5ha)が地区全体の耕地面積(472ha)の約37%を占めています。また75歳以上の耕作面積の約76%において後継者が不明とし、今後は荒廃農地や耕作不能な農地が拡大する恐れがあります。</p> <p>畜産部門においては牧草地が不足している。農作物へのイノシシ、カラスの食害があります。</p> <p>大方の地区では、かんがい排水設備などの基盤整備はおこなわれているが、今後は更新計画が必要となります。城原地区は、かんがい排水設備がないため、それに対応した作物の多様化を図る必要があります。</p> <p>宜野座村としては後継者の確保を急務としていきます。</p>
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>宜野座村の農作物はさとうきびをはじめ、パインアップルやマンゴーなどの熱帯果樹、菊やラン等の花きです。畜産物については地区全域で肉用牛、惣慶(福山)地区に乳用牛、松田地区に採卵鶏、宜野座地区に養豚があります。近年では、観光農業としてイチゴ狩り農家が増加しています。</p> <p>農業者の高齢化、後継者不足により、5年後には地区内の多くの農地で耕作不能が見込まれます。そのため、これらの農地は規模拡大の意向のある地区内の認定農業者や認定新規就農者などの担い手へ受入れの促進を行い、農地の集積を促進します。</p>
--